

11 様 式 集

目 次

(1) 一般土木被害状況報告書（道路被害）	1
(2) 一般土木被害状況報告書（河川被害）	2
(3) 一般土木被害状況報告書（橋梁被害）	3
(4) 一般土木被害状況報告書（崖崩れ被害）	4
(5) 農業土木被害報告書	5
(6) 林道施設被害状況報告書	6
(7) 治山関係被害状況報告書	7
(8) 農作物被害報告書	8
(9) 農業関係施設等被害報告書	9
(10) 商工関係被害状況報告書	10
(11) 水産港湾関係被害状況報告書	11
(12) 援護関係被害報告書	12
(13) 教育施設等被害状況報告書	13
(14) 水道被害状況報告書	14
(15) その他の施設等被害状況報告書並びに活動人員報告書	15
(16) 災害報告書	16
(17) 一般資産水害調査表	17
(18) 重要水防区域調査表	18
(19) 備蓄水防資器材管理簿	19
(20) り災者救出状況記録および修繕簿	20
(21) り災者救出用機械器具燃料受払簿	21
(22) 避難状況報告書	22
(23) 消耗器材調達先帳簿	23
(24) 避難所収容者名簿	24
(25) 避難所収容台帳	25
(26) 避難所用物品受払簿	26
(27) 避難所設置及び収容状況	27
(28) 避難所開設用施設及び器物借用簿	28

第1号様式

一般土木被害状況報告書（道路被害）

A4判横

年 月 日 時現在					地区本部	
路 線 名	町	字	被 害 内 容	延長・数量	被害額（千円）	摘 要

第2号様式

一般土木被害状況報告書（河川被害）

A4判横

年 月 日 時現在					地区本部	
河 川 名	町	字	被 害 内 容	延長・数量	被害額（千円）	摘 要

)

第3号様式

一般土木被害状況報告書（橋梁被害）

A4判横

年 月 日 時現在					地区本部	
橋 梁 名	町	字	被 害 内 容	延長・数量	被害額（千円）	摘 要

第4号様式

一般土木被害状況報告書（崖崩れ被害）

A4判横

年 月 日 時現在					地区本部	
地 区 名	町	字	被 害 内 容	延長・数量	被害額（千円）	摘 要

第5号様式

農業土木被害報告書

A4判横

年 月 日 時現在						地区本部	
所 在 地	被 害 の 種 別 お よ び 被 災 額						被 害 の 概 要
	農 地	た め 池	頭 首 工	水 路	道 路	橋 梁	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	

第6号様式

林道施設被害状況報告書

A4判横

年 月 日 時現在																			地区本部		
位 置		路 線 名	橋 梁			排水施設			石 積			決 壊 流 失			崩 落			計			摘 要
町	字		箇所数	延 長	金 額	箇所数	延 長	金 額	箇所数	延 長	金 額	箇所数	延 長	金 額	箇所数	延 長	金 額	箇所数	延 長	金 額	
				m	千円		m	千円		m	千円		m	千円		m	千円		m	千円	

第7号様式

治山関係被害状況報告書

年 月 日 時現在

A 4判横

地区本部

箇所		被害の状況（速報）									林地の被害による保全対象の直接被害											法令等の適用区分	保全対象概況	応急体策の必要性
		新生				拡大					人家		人命		道路・鉄道			公共建物		田畑				
町	字	箇所数	溪流 (km) ha	山腹 ha	被害額 千円	箇所数	溪流 (km) ha	山腹 ha	被害額 千円	被害額計 千円	全壊 戸	半壊 戸	死者 人	負傷者 人	県道以上 m	市町村道以下 m	鉄道 m	学校	その他		ha			

(記載事項)

1. 被害箇所数は、林地の崩壊が保全対象に対して一体となって被害を与えるおそれがあるため、当該崩壊林地の復旧について工事を行う箇所を1箇所とする。

2. 新生、拡大は小溪流を単位として、既定計画のある箇所（既設を含む）については拡大とし、その他は新生とする。

3. 被害額は公共事業の対象となるもの（既定計画で未済のものを含む）及び林崩、県単、自然復旧等による総被害額とし、工事費で記載する。

4. 工事費の算出は、工事費＝本工事等の額（附帯工事費を含む）×1.05 とする。

5. 被害状況溪流欄は上段に荒廃溪流延長、下段に荒廃面積を記入する。

6. 法令等の適用区分は、保安林、保安施設地区、地すべり防止区域（所管名を併記）、砂防指定地、急傾斜崩壊危険地の指定を明記する。

第8号様式

農作物被害報告書

A4判横

年 月 日 時現在

地区本部

作物	作付面積	被害面積	被害程度別															全損換算面積の計	10 a 当り収 量	被害減収 量	単 価 (ト/当り)	被害額
			30 % 未 満			30 ～ 50 %			50 ～ 70 %			70 ～ 90 %			90 % 以 上							
			面 積	平均被害割合	全損換算面積	面 積	平均被害割合	全損換算面積	面 積	平均被害割合	全損換算面積	面 積	平均被害割合	全損換算面積	面 積	平均被害割合	全損換算面積					
	ha	ha	ha	%	ha	ha	%	ha	ha	%	ha	ha	%	ha	ha	%	ha	ha	kg	t	円	千円

(注) (1) 全損換算面積(ha)＝被害面積(ha)×平均被害割合(%) (2) 被害減収量(t)＝全損換算面積の計(ha)×ha 当り収量 (3) 被害額(千円)＝被害減収量(t)×単価(トン当り)
(4) 被害額算出の基礎となる 10a 当り収量(kg)と単価(トン当り)は別表参照のこと。

第9号様式

農業関係施設等被害報告書

年 月 日 時現在

A 4判横
地区本部

種類名	被害施設名	共同利用施設									非共同利用施設									地方公共団体施設									備考
		全壊			分損			計			全壊			分損			計			全壊			分損			計			
		件数	被害規模	被害額	件数	被害規模	被害額	件数	被害規模	被害額	件数	被害規模	被害額	件数	被害規模	被害額	件数	被害規模	被害額	件数	被害規模	被害額	件数	被害規模	被害額	件数	被害規模	被害額	
耕種関係				千円			千円			千円			千円			千円			千円			千円			千円			千円	
園芸関係																													
畜産関係																													
蚕糸関係																													
牧野関係																													
その他																													
合 計																													

(注) 規模は㎡で記入、畜産の頭羽数とその他は備考欄に記入のこと。

第 10 号様式

商工関係被害状況報告書

A 4 判縦

年 月 日 時現在				地区本部		
企業(店舗等)名	業 種	従業者数	所 在 地	被 害 状 況		被 害 額 千円
				浸水程度	被害内容	
そ の 他 特 記 事 項						

第 11 号様式

水産港湾関係被害状況報告書

A 4 判縦

年 月 日 時現在		地区本部
発 生 月 日	午 前 月 日 時 分頃 午 後	
漁船・漁具 { 内水面漁 業を含む } 関 係	被 害 地	
	被害状況	
	概 算 額 千円	
港湾・漁港 施 設	被 害 地	
	被害状況	
	概 算 額 千円	
そ の 他		

第 12 号様式

援 護 関 係 被 害 報 告 書

A 4 判横

年 月 日 時現在											地区本部		
番号	被 災 者				家 屋 の 被 害 状 況						被災家屋で事業が 営まれているとき の 事 業 内 容		備 考
	住 所	世帯主名	世帯人員	職 業	全壊	半壊	一部壊	流出	床上浸水	床下浸水	事業内容	従業者数	
			人		棟	棟	棟	棟	cm	cm			

第13号様式

教育施設等被害状況報告

A4判横

年 月 日 時現在											地区本部		
地 区	箇 所	被 害 額	学校教育施設		社会教育施設		社会体育施設		給食共同調理場		その他の施設		
			箇所	被 害 額	箇所	被 害 額	箇所	被 害 額	箇所	被 害 額	施 設 名	箇所	被 害 額
平		千円		千円		千円		千円		千円			千円
小 名 浜													
勿 来													
常 磐													
内 郷													
四 倉													
遠 野													
小 川													
好 間													
三 和													
田 人													
川 前													
久之浜大久													
計													

第 14 号様式

水道被害状況報告書

A 4 判縦

年 月 日 時現在	地区本部
年 月 日 時 分頃発生	年 月 日 時 分頃復旧見込
発生場所 い わ き 市 地 内	
事故発生道路区分 国 道 県 道 市 道 その他 ()	
事故発生施設	事 故 原 因
被 害 状 況 (被害推定額 千円)	
減水・断水範囲 地区	広 報 車 台 (名添乗)
	給 水 車 台 (名添乗)
断 水 戸 数 戸	減 水 戸 数 戸
処理の状況	

第 15 号様式

その他の施設等被害状況報告書並びに活動人員報告書

A 4 判横

年 月 日 時現在

地区本部

所 在 地	被害の種別	被害の概要	被害概算額	備 考
活 動 人 員	市職員 人	消防団員 人	地元住民 人	その他 人
その他特記事項				

第 16 号様式

災害報告書

中間 月 日 時 分現在
確定

(被害量の状況)

被害区分	被害項目		被害数
人的被害	死者		人
	行方不明者		人
	負傷者	重傷	人
		軽傷	人
住家被害	全壊		棟
			世帯
			人
	半壊		棟
			世帯
			人
	一部破損		棟
			世帯
			人
	床上浸水		棟
			世帯
			人
	床下浸水		棟
			世帯
			人
非住家被害	り災世帯数合計		世帯
	り災者数合計		人
	公共建物		棟
その他の被害	田	流失・埋没	ha
		冠水	ha
	畑	流失・埋没	ha
		冠水	ha
	文教施設		箇所
	病院		箇所
	道路		箇所
	橋梁		箇所
	河川		箇所
	港湾		箇所
	砂防		箇所
	水道		箇所
	清掃施設		箇所
	崖くずれ		箇所
	鉄道不通		箇所
	船舶被害		隻
	通信被害		回線

部	報告者名
---	------

(被害額の状況)

被害区分	被害項目	被害額
公共施設	公立文教施設	千円
	農林業施設	千円
	水産業施設	千円
	土木施設	千円
	その他の施設	千円
	小計	千円
その他の施設	農産被害	千円
	林産被害	千円
	畜産被害	千円
	水産被害	千円
	商工被害	千円
被害総額		千円

(消防員出動状況)

消防団員出動延人員	人
消防職員出動延人員	人

備考

第 17 号様式

総務庁承認	No
承認期限	年 3 月 31 日まで

年水害統計調査

一般資産水害調査調査表

都道府県名	市区町村名	水 害 発 生 月 日	河川・海岸・地区名	図面番号
		月 日 月 日 から まで		

A 4 判縦
建設省河川局

産 業 区 分						
1. 鉱 業	4. 卸売・小売業、飲食店					
2. 建設業	5. 運輸通信業	7. サービス				
3. 製造業	6. 電気ガス業	・その他業				

町丁名 字 名	名 称	浸水・土砂被害の区分	被 害 建 物 棟 数						被害建物の延床面積㎡	被災世帯数	被 害 建 物 の 使 用											
											農 家 ・ 漁 家 活 動				事 業 所 活 動							
											農家・漁家活動のために使用の場合（農家・漁家活動と居住との併使用の場合を含む。）				事業所活動のために使用の場合（事業所活動と居住との併使用の場合を含む。）							
			農 家 ・ 漁 家 棟 数								従 業 者 数				産業区分							
			床下浸水	床 上 浸 水			半壊	全壊 —— 流失			床 上 浸 水			全壊 —— 流失		床 上 浸 水			全壊 —— 流失			
1～49 cm	50～99 cm	100cm 以上		1～49 cm	50～99 cm	100cm 以上			1～49 cm	50～99 cm	100cm 以上											

- (注)1. 「名称」欄
一般住家、農家、漁家、アパート、マンション、事業所の区分を記入する。
2. 「浸水・土砂被害の区分」欄
浸水による被害の場合は空欄とし、土砂堆積による場合には同欄に○印を付する。
3. 「被害建物棟数」欄
床とは床面（畳の下をさす。）をいう。非住家の場合にも住家に準じて扱う（すなわち仮に住家であったと仮定して床面（畳の下をさす。）を想定し、その床面を基準とする。）。
4. 「被害建物の延床面積」欄
被害を受けた建物の延床面積を記入する。
5. 「被災世帯数」欄
被害建物が居住に使用されている場合（農・漁業活動との併使用の場合、多くの商店・クリーニング業・理髪業等々のように事業所活動との併使用の場合を含む。）には、被災した世帯数を記入する。
6. 「被害建物の使用」欄
(1) 基準面とは、農具・漁具、農収穫物・漁穫物、商品、工場機械・器具・原材料、半製品、生産品等が置かれている土間・板間・コンクリート間の面をいう。
(2) 被害建物が農家・漁家活動又は事業所活動に用いられている場合（居住併使用の場合を含む。）には、農家・漁家棟数又は従業者数、産業区分を記入する。
(3) 「産業区分」欄の記入に当たっては、右上の区分に従って、該当する番号を記入する。

第 18 号様式

重要水防区域調査表

年 月 日 A 4 判横

所轄支所	地 域 名	世 帯 数	人 口	予想される災害（初期災害の雨量等）	避 難 場 所

第 19 号様式

備 蓄 水 防 資 器 材 管 理 簿

(水防倉庫)

A 4 判横

備 蓄 資 器 材	数 量				備 考
	・ ・ 現在	・ ・ 現在	・ ・ 現在	・ ・ 現在	

第 20 号様式

り 災 者 救 出 状 況 記 録 お よ び 修 繕 簿

A 4 判横

年月日	救出地区	救出 人員	救 出 用 機 械 器 具				修 繕				備 考
			名 称	数量	所有者氏名	金 額 円	故障 月日	故障の概要	修繕 月日	修繕費 円	

(注) 1. 救出用機械器具は、借上費の有無償の別を問わず記入し、有償の場合のみ借上費を「金額」欄に記入する。

2. 修繕の故障の概要は、故障の原因および主な破損箇所を記入する。

第 21 号様式

り 災 者 救 出 用 機 械 器 具 燃 料 受 払 簿

A 4 判横

品 名	年 月 日	購入先・払出し先	受			払 数 量	残 数 量	備 考
			数 量	単 価	金 額			

第 22 号様式

避難状況報告書

A 4 判縦

避難指示者	指示時間 平成 年 月 日 時 分
避難地区	避難場所
人 数	
概 況	

第 23 号様式

消耗器材調達先帳簿

A 4 判横

商店名	責任者氏名	電 話	所 在 地	在庫場所	保 有 車 両			品 名	単 価	即時調達 可 能 数	備 考
					大	中	小				

第 24 号様式

避難所収容者名簿

A 4 判横
避難所

住 所	世 帯 主	世帯人員		避 難 所 収 容 期 間							
			うち要援 護者数	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
		人	人								
計											

(注) 収容人員を 月 日欄に記入すること。

第 25 号様式

避難所収容台帳

A 4 判横
避難所

責任者 認 印	月 日	収容人員	物 品 使 用 状 況		記 事	備 考
			品 名	数 量		

- (注) 1. 「収容人員」欄は、当日の最高収容人員数を記入し、収容人員数の増減経過は「記事」欄に記入しておくこと。
 2. 物品の使用状況は開設期間中に使用した品目別、使用数量を記入すること。
 3. 他市町村の住民を収容したときは、その氏名及び収容期間を「備考」欄に記入すること。

第 26 号様式

避難所用物品受払簿

A 4 判横

品 名	月 日	受 入 (購 入)				摘要 (受入 (購入) 払出し先)	払出し数量	残 数 量	備 考
		単 位	単 価	金 額	数 量				
	計								

第 27 号様式

避難所設置及び収容状況

A 4 判横

避難所の名称	所在地	種別	開設期間	実 員 数		開設 日数	延人員	備 考
					うち要援 護者数			
				人	人	日間	人	
計								

- (注) 1. 「種別」欄は、既存建物利用の場合と、野外仮設の場合に区分すること。
 2. 「計」欄には、既存建物利用の場合と、野外仮設の場合の区分別に合計しておくこと。

第 28 号様式

避難所開設用施設及び器物借用簿

A 4 判横

名 称	品 名 (施 設)	数 量	期 間	1 日当借上費	金 額	所有者 (管理者) 氏名